

# テストケースの問題箇所を特定する手法

2013年 1月31日

**株式会社 ベリサーブ**

**西日本事業部 吉川 努**

## テストケースの定義：

テスト条件、テスト手順、期待結果が記載されており、  
テスト実行のインプットとなるドキュメント

背景

特定方法

評価クラス

不足観点

適用結果

# 背景

特定方法

評価クラス

不足観点

適用結果

## 不具合票

No.	重要度	不具合概要	発生条件	発生手順
1	高	登録完了を知らせる音が鳴らない	サーバへ接続	登録する
2	中	メール内容が2行になっている	ブラウザB	メール送信する
3	...	...	...	...
4	...	...	...	...



## テストケースの問題



テストケースの問題に気づく

テストケースの問題箇所を特定

テストケースの改善

背景

**特定方法**

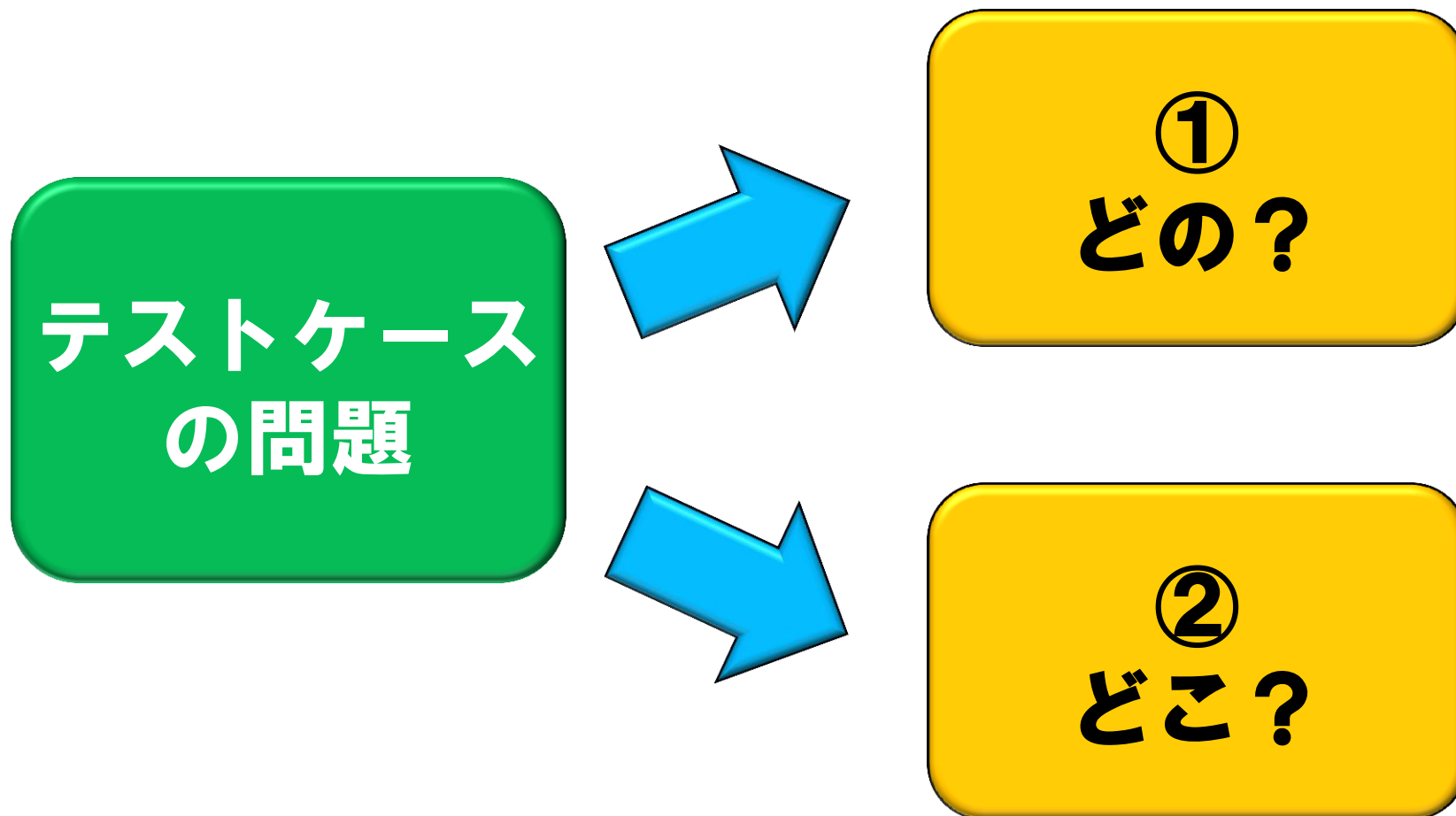
評価クラス

不足観点

適用結果

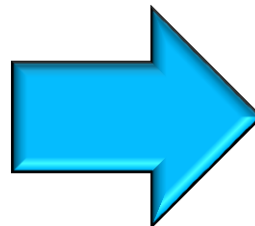


## 2つの視点で特定する



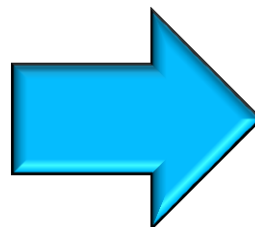
## 評価クラスと不足観点

①  
どの？



評価クラス

②  
どこ？

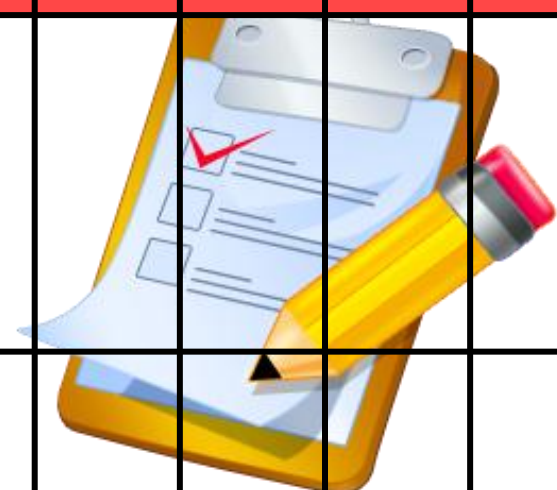


不足観点

# 特定方法(3)

## 不具合票にテストケースを照らし合わせる

No.	重要度	不具合概要	発生条件	発生手順	評価クラス	不足観点				
						評価項目	実現条件	操作手順	確認内容	結果判断
1	高	登録完了を知らせる音が鳴らない	サーバへ接続	登録する	←					
2	中	メール内容が2行になっている	ブラウザB	メールを送信する						



背景

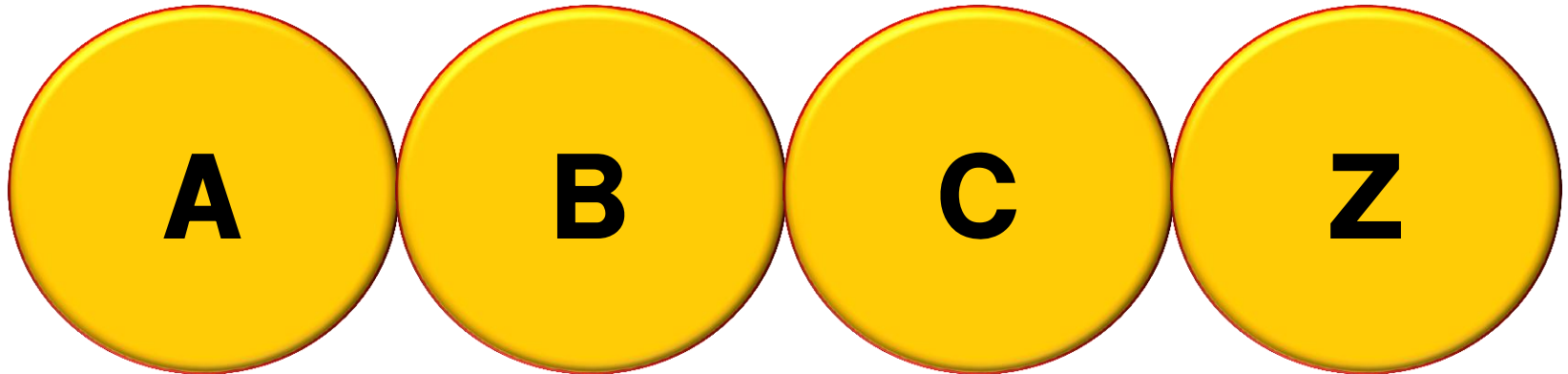
特定方法

**評価クラス**


不足観点

適用結果

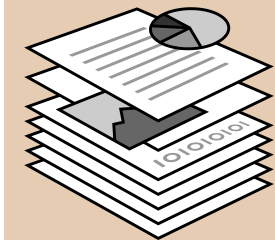
## 4つのクラスに分類



## 評価クラスAの定義

評価クラス	内容
 A	テストケースに記載がある

不具合票



発生条件

発生手順

不具合現象



テストケース



テスト条件

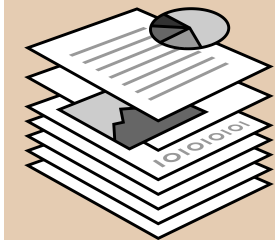
テスト手順

確認内容

## 評価クラスAの定義

評価クラス	内容
A	テストケースに記載がある

不具合票



発生条件

発生手順

不具合現象

テスト実行が  
進められない現象



テストケース




テスト条件

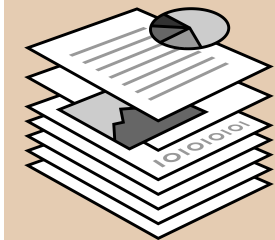
テスト手順

確認内容

## 評価クラスBの定義

評価クラス	内容
 B	テストケースの <u>一部</u> に記載がある

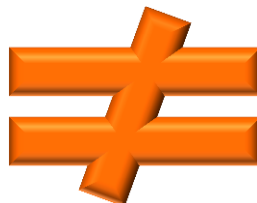
不具合票



発生条件

発生手順

不具合現象



テストケース




~~発生条件~~

~~発生手順~~

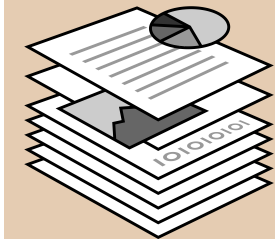
~~確認内容~~



## 評価クラスCの定義

評価クラス	内容
	テストケースがない

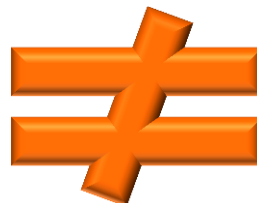
不具合票



発生条件

発生手順

不具合現象



テストケース




テスト条件

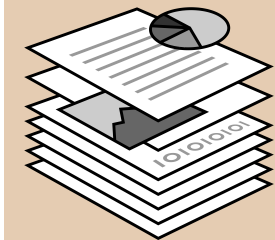
テスト手順

確認内容

## 評価クラスZの定義

評価クラス	内容
 Z	テストケースの対象外

不具合票



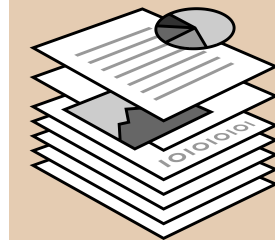
発生条件

発生手順

不具合現象



不具合票



~~テストケース~~



~~テスト条件~~

~~テスト手順~~

~~確認内容~~

## 評価クラスを入力する例

No.	重要度	不具合概要	発生条件	発生手順	評価クラス	不足観点				
						評価項目	実現条件	操作手順	確認内容	結果判断
1	高	登録完了を知らせる音が鳴らない	サーバへ接続	登録する	C					
2	中	メール内容が2行になっている	ブラウザB	メールを送信する	Z					

背景

特定方法

評価クラス

**不足観点**

適用結果

## 5つの不足観点に分類

**評価項目**

**実現条件**

**操作手順**

**確認内容**

**結果判断**

## 評価項目の定義

不足観点	内容
評価項目	評価項目自体がない

## 実現条件、操作手順、確認内容の定義

不足観点	内容
実現条件	実現条件がない
操作手順	操作手順がない
確認内容	確認内容がない

## 評価クラスBで、確認内容不足の例

不具合概要	発生条件	発生手順	評価クラス	不足観点				
				評価項目	実現条件	操作手順	確認内容	結果判断
登録完了を知らせる音 <del>が鳴らない</del>	Aサーバへ接続	登録する						

テスト条件	テスト手順	期待結果
Aサーバへ接続する メール送信設定「あり」 ブラウザAを使用する	<ol style="list-style-type: none"> <li>編集する</li> <li>「登録」を押下する</li> </ol>	<u>メールが受信すること</u>



## 結果判断の定義

不足観点	内容
<b>結果判断</b>	<b>テスト実行者の判断が必要</b>

## 評価クラスBで、結果判断不足の例

不具合概要	発生条件	発生手順	評価クラス	不足観点				
				評価項目	実現条件	操作手順	確認内容	結果判断
<u>メール内容が2行で表示される</u>	ブラウザB	メールを送信する						

テスト条件	テスト手順	期待結果
Aサーバーへ接続する メール送信設定「あり」 ブラウザBを使用する	<ol style="list-style-type: none"> <li>編集する</li> <li>「登録」を押下する</li> </ol>	<u>メール内容が「メールを送信しました」であること</u>

背景

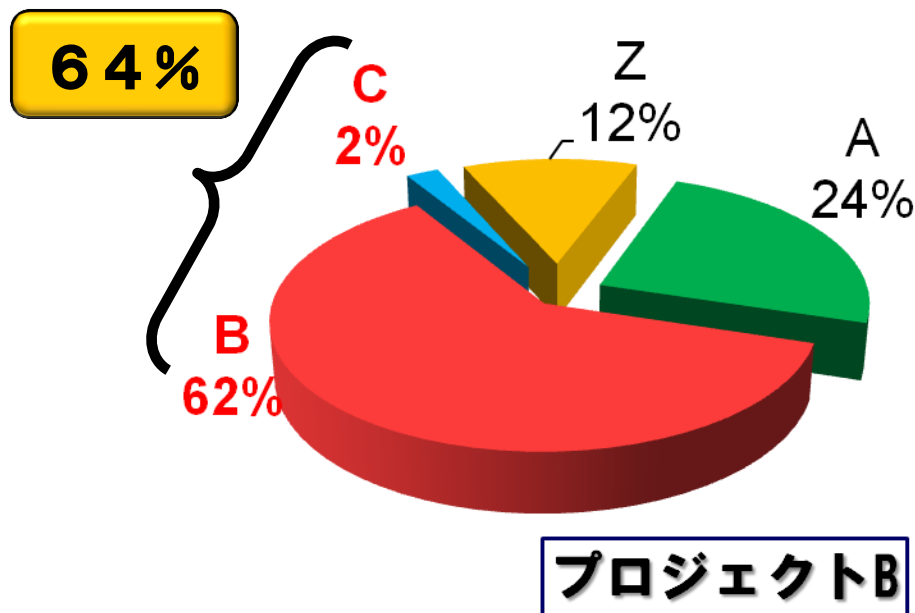
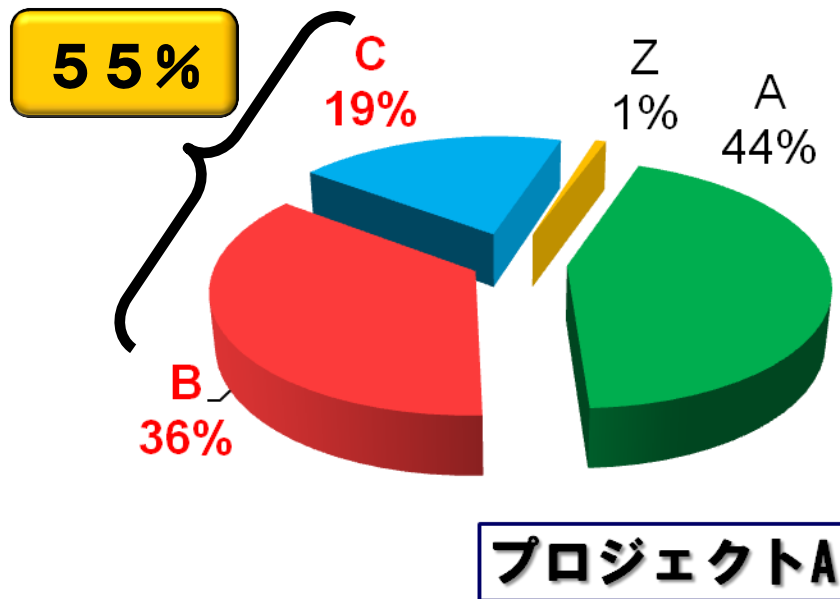
特定方法

評価クラス

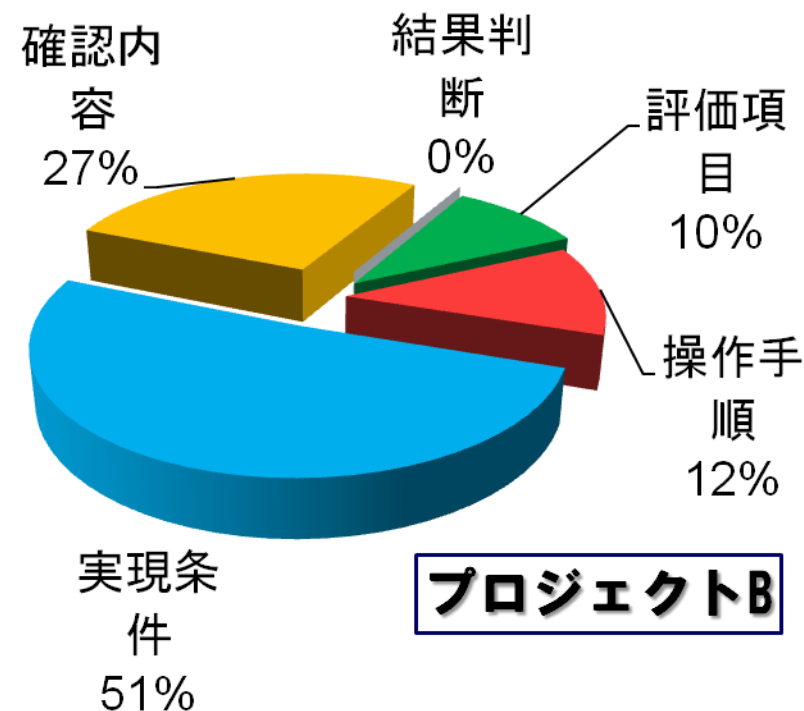
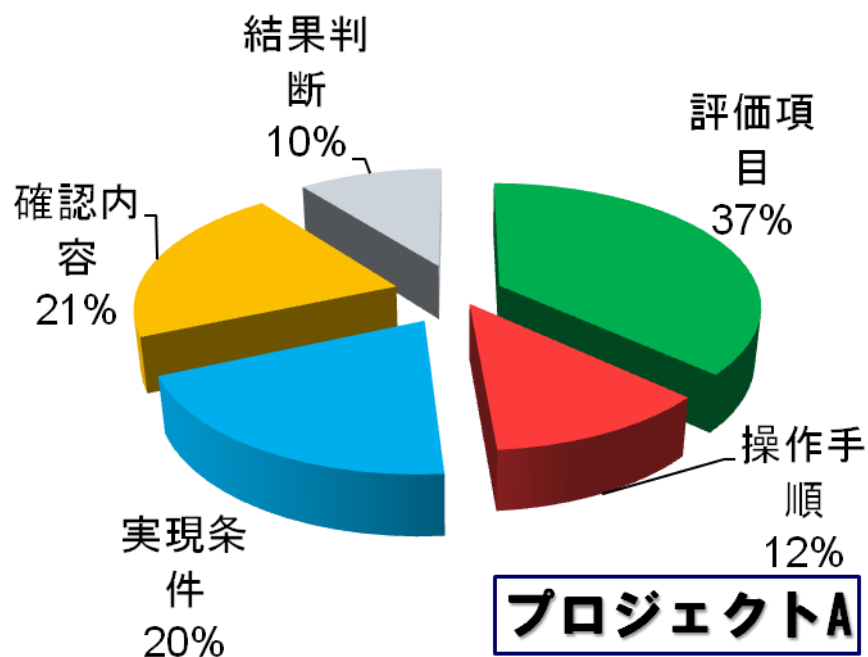
不足観点

**適用結果**

## 評価クラスの割合

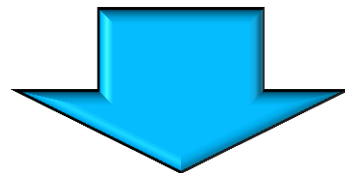
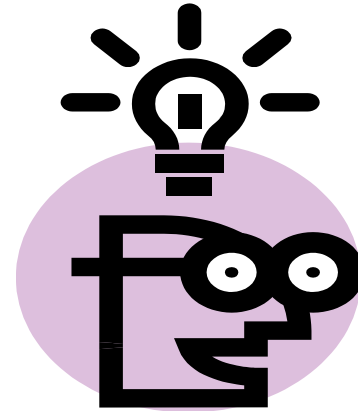


## 不足観点の割合



## 不具合発見がテスト実行者に依存

テストケース    テストケース    実行者の気づき



不具合発見

終わり

## 各クラスの定義

クラス	内容
A	テストケースに記載がある ・テスト条件、テスト手順、確認内容の全てに記載がある ・テスト条件、テスト手順があり、不具合の現象がフリーズ、黒画、エラー画面表示
B	テストケースの <u>一部</u> に記載がある ・テストケースをやる中で発見した不具合で、テスト条件、テスト手順、確認内容に抜けがある
C	テストケースがない ・テストケースを実施した以外で不具合を発見 例) 仕様確認のための動作確認中
Z	テストケース対象外 ・再現確認、修正確認時に発見